

No.	頁	市民の意見	市の回答
1		<p>現在、米子市においても新型インフルエンザの感染が拡大時には、市民の間でも不安が広がることと思います。市役所庁舎および淀江支所は、行政手続きのために多くの市民が訪れる公共性の高い場所であり、重症化リスクの高い方への配慮も欠かせません。</p> <p>つきましては、役所内での感染拡大を防止し、市民が安心して来庁できる環境を整備するため、下記の通りお願いいたします。</p> <p>1. 市役所本庁舎および淀江支所・各出張所等の窓口において、業務にあたる職員のマスク着用を周知・徹底していただきたい。</p> <p>2. 理由</p> <p>（1）市民への感染防止および不安の払拭</p> <p>窓口業務は対面かつ近距離での会話が避けられません。職員がマスクを着用することで、市民への飛沫感染を未然に防ぐとともに、来庁者の不安感を軽減する必要があります。</p> <p>（2）行政機能の維持</p> <p>職員間での集団感染が発生した場合、窓口業務の停滞や行政サービスの低下を招き、市民生活に支障をきたす恐れがあります。職員の健康管理と業務継続の観点からも、マスク着用は有効な手段と考えます。</p> <p>（3）行政としての社会的責任</p> <p>行政が率先して基本的な感染対策を実践する姿を提示することは、市民全体の感染予防意識を高めることにも繋がり、地域一丸となった流行抑制に寄与するものと考えます。</p> <p>3. 実施希望期間</p> <p>感染リスクが低下したと判断されるまでの期間</p>	<p>新型インフルエンザ等の感染予防及びまん延防止については、マスク着用等の咳エチケット、換気、手洗い、人混みを避ける等の基本的な感染対策が重要です。感染流行時には、市職員もマスクの着用をはじめ基本的な感染対策を徹底し、市役所内での感染拡大を防止し、市民が安心して来庁できる環境を整備します。</p> <p>また、米子市業務継続計画（BCP）に沿って平時から対応の準備を行い、感染流行時には米子市業務継続計画（BCP）と本計画を連動させることで、業務の継続を図り行政機能の維持に努めます。</p>